



高山西ロータリークラブ

例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 田中 武
- 幹事 門前 庄次郎
- 会報委員長 田中 正躬



秋、早朝の風景 蜘蛛 康介

<会長の時間>

副会長 米澤 久二

先週に引き続き、今回も代理で会長の時間を務めさせていただきます。

今まで温泉にまつわるいろんな相談を受けて参りましたが、一番多いのが『いい温泉がありませんか?』です。いい温泉ばかりなので返答に困りますが、温泉に何を求めているか、でこちらの回答もかわります。

いろんな好みがありますが、基本的には2つに集約できると思います。

まずは泉質派、温泉の湯の質を求める方がいます。例えば下呂温泉のように湯がヌルヌルしているアルカリ泉質で、お肌がスベスベになりますとか、どちらかと言うと温泉の効能を追求されます。

もう一つは風景派です。温泉に入りながらいい景色を見たいと言う風景派です。露天風呂に入りながらいい景色を見る、この醍醐味を味わいたいと思われています。例えば今の紅葉のシーズン、ガマダ川沿いの温泉ではV字谷の真下にある温泉につかりながら鮮やかな紅葉を下から見るができます。

中には変化球で混浴派もありますがこれは例外中の例外です。ごく少数です。基本的に2派に分かれると思います。

私はまず、どのような温泉をおのぞみですか、泉質ですか風景ですかと確認してから質問される方に相応しい温泉を探します。

ただ、泉質が良くて、風景もいい温泉となると残念ながらこの近辺にはなかなか、ありません。2つを満たす贅沢な温泉はなかなか見当たりません。



◎高山市スポーツ少年団より

・平成26年度高山市スポーツ少年団大会(助成金贈呈式)ご臨席のお願い

日時 12月 7日(日) 10:30~
会場 飛騨高山ビックアリーナ

◎高山市青少年市民会議より

・「第31回家族スナップ写真展」「第23回家庭の日図画展」の作品募集並びに広報活動について

展覧会日時 12月5日(金)から7日(日)まで
場所 高山市民文化会館 2-5、2-6展示室

・子ども・若者育成支援期間における街頭啓発活動の仕体依頼について

日時 11月5日(水) 16:30~17:00
場所 駿河屋ア、ファミリーストアさとう 等

<例会変更>

高山 … 11月 6日(木)は、紅葉同伴例会のため
18:30~ ホテルアソシア高山リゾートに変更
11月27日(木)は、定款第6条第1節により休会
高山中央 … 11月 3日(月)は、法冠木(文化の日)により休会
11月24日(月)は、
法冠木(勤労感謝の日振り替え休日)により休会

<受贈誌>

地区事務所(インターアクト韓国派遣報告書)、(財)米山記念奨学会(ハイライトよねやま175)

<幹事報告>

◎濃飛グループガバナー補佐

可茂RC会長、IM実行委員長より
・濃飛グループIMについての御礼

◎第37回インターアクト年次大会
実行委員長より

・年次大会収支報告



<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	40名	7名	47名	47名	100.00%
本日	39名	-	39名	47名	82.98%

例会報告

＜本日のプログラム＞

IM報告

中島 弘人

去る10月12日(日)に、シティホテル美濃加茂にて開催されました第2630地区岐阜県濃飛グループIMに参加して参りましたので、諸先輩を差し置き借越ですが、前半の第一部について、ご報告させていただきます。



ホストクラブは、可茂ロータリークラブ様で、点鐘前に、物故会員の下呂RC二村様、高山RC下畑様の黙祷から始まり、可茂RC藤吉会長から歓迎挨拶、兼松ガバナー補佐の開会挨拶を受け、地区役員、来賓、参加クラブの紹介を受け、当クラブも総勢15名で参加して参りました。



その後、ガバナーの石垣様より挨拶があり、今回のIMのテーマに触れられ非常に良い企画であるとの評価をされ、ロータリーにおいても、東北の震災で進学を断念した子供たちに「希望の奨学金」運動として支援していることに触れ、現在10地区で行われている活動が広が

っていくことを期待すると言っておられました。

次にクラブ活動状況の報告があり、7クラブから紹介があり、当クラブは米澤副会長が、未来の夢計画での町屋活用、再生の「よって館しもちょう」開設について発表いただきました。



メインのトーク&ミニコンサートで、「Tsunami ヴァイオリンー千の音色でつなぐ絆プロジェクト」として、プロジェクト概要の説明があり、東日本大震災を風化させない為に、被災地で暮らす人々の歴史が刻まれた家屋等の流木をヴァイオリンドクターの中澤幸宗氏が、ヴァイオリンとして蘇らせ、世界中の1000人のヴァイオリニスト達がリレーのようにその楽器を受け継ぎながら、千の音色を奏で復興への思いを繋げていくことを目的とすると同時に多くの方にクラシック音楽に触れていただくというプロジェクトです。



今回の演奏者は299番目の奏者で、可児市在住の

平井直子さんによるもので、「千の風にのって」「花は咲く」「奥飛騨慕情」等聞きなれた曲を7曲演奏され、会場はとても良い雰囲気のコンサートになりました。

最後は、次期開催ホストクラブとして、高山RCの指名があり、打保会長の挨拶があり、閉会の挨拶、点鐘を受け、第一部は終了となりました。

垣内 秀文

さて先程、厳粛なセレモニーそして華麗でかつ幻想的なバイオリン演奏等で盛り上がった第一部の報告に続きまして、第二部は誠にゆる



い系の報告ですので気楽に宜しくお願ひします。



会場は5階から3階に移動して無形民俗文化財の「美濃流し二輪加」という庶民芸能でスタートしました。「にわか」とは江戸時代後期に始まり、にわかの名を示すように、俄かに思い立っ

て演じる素人芝居の事であつたらしく、これには簡単な「落とし」をつけることとなつて、庶民芸能の一つとして確立しました。美濃流し二輪加の特色は町内ごとによって二輪加車を中心とした笛、太鼓、小笛などの二輪加囃子を演奏しつつ、町中を回り、指定の十数か所で二輪加を演じます。二輪加の内容はその年限りのものとし、いつも新作が用意されるので社会現象とらえた社会風刺的なものが多くなります。



二輪加は即興の喜劇でして、役者が登場してユーモアたっぷりに物語を展開し、最後に「落とし」がつく寸劇です。余談で

すが第一部の会場の空調が20℃以下位の設定ではないかと思うほど寒く、内心早く温かいものを飲んだり食べたりしたいなと思つておる所に、簡単な形式的な掛け合い「にわか」が始まったので一生懸命やられてる演者には大変申し訳ないですが「心まで冷えるな」と思つてしまう程のオヤジギャグのようなコントで地口落としといふいわば駄洒落的な落ちでした。

しかしネタはわかりやすく、いくつか聞いているうちにジワジワときて最終的にはハマるといった感じで、スムーズに懇親会の乾杯が出来て良かったです。

「にわか」の始まりには必ず「口上」がつき、演者の台詞のやりとり、観客や同町内の人々が「そりゃまた、どうしてやな」と大きな声で問うのがお約束で、次に演者が「〇〇のことなら」と言い、さらにその言葉に観客が「どうじゃな」と合の手を

例会報告

入れるように声をかけます。そこで、最後「落ち」。よし悪しは別として「落ちの」後は、皆で「エッキョウ」と声をかけるのが終了の合図です。

江戸の終わりに「にわか」の好きな恵喬という坊さんに関係があるとか。「ええ興やった」がなまってえっきょうになったと言われておるようですが、定説はないようです。

せっかくですので「二輪加」のやりとりを少しだけ披露させて頂きます

演者A： 放射能のことならな、染め物屋は気になるにきまつとる

演者B： そりゃまたどうしてやな

A： 放射能だから

B： どうじゃな

A： 線量（染料）がきになるなも

B： エッキョウ

演者A： 今回のIMで米澤会長代理の活動報告は素晴らしかったけど高山西クラブには10点満点はやれねえなも

演者B： そりゃまたどうしてやな

演者A： まあ8点ならやれる

演者B： どうじゃな

演者A： 益々ご発展（8点）事とお慶び申し上げます。

演者B： エッキョウ

少し寒い感じがしますが、ジワジワきてませんか、まだまだ詳しく知りたい方はどうぞインターネットのウィキペディア等をご参照ください。

脇本 敏雄

○ロータリー第2630地区
岐阜県濃飛グループの
位置

- ・岐阜県6グループ47クラブ
- ・三重県6グループ33クラブ
- 計12グループ80クラブ
- ・濃飛グループ8クラブ

高山・下呂・高山西・美濃加茂・可児・可茂・高山中央・可茂東
・IMは2630地区内で年度12ヵ所で開催されている。

○IM（インターシティー・ミーティング）について

従来のIntercity General Forum（IGF）・都市連合一般討論会と言われていたもので、最近でははこの名称で開催されています。近隣都市の数クラブが集まって、ロータリー情報及び教育の手段として研究・討議する会合ですが、ロータリーの規約の中にはIMに関する取り決めはありません。従って、IMを開催するか否か、時期、内容、主催者等は全く自由とされています。日本ではガバナー補佐が主催者となって殆どどの地区で開催されています。

○単年度のクラブ運営概要

単年度のクラブ運営は、前年度の12月総会での役員・理事の決定後、翌年3月には会長研修のPETSと4月に地区協議会あり、7月から新年度がスタートする。クラブ外の行事は10月に集中するが、その大切な時期に会長が参加できないのは無



念だと思います。

- ・前年度後半 1月～6月
3月 PETS（ペット） 会長エレクトの研修会
4月 地区協議会 次年度主要委員会委員長の研修会
- ・新年度前半 7月～12月
8月 IA（インターアクト）年次大会
10月 IM、地区大会
- ・年度後半
1～6月 クラブ内の事業計画に沿ってほぼ運営

○今後のIM開催予定

年度・ガバナー	IM開催	AG	西クラブ会長
2010～2011 岐阜（桑月）	高山西RC	伊藤	鍋島
2015～2016 三重	高山RC	洲岬	古橋
2016～2017 岐阜（剣田）	可児RC		
2017～2018 三重	美濃加茂RC		
2018～2019 岐阜	高山西RC		

○上記の表のとおり4年先には高山西クラブにAG（ガバナー補佐）の役職とIMの開催運営が巡ってきますので、クラブとしての心づもりが必要と思われま

<ニコニコボックス>

●米澤 久二さん

さる先週の日曜日14名の皆様、IMに参加していただきありがとうございました。会長に代わりお礼申し上げます。本日は中島さん垣内さん脇本さん、IMの感動を報告して頂きますようお願いいたします。

●門前 庄次郎さん

先日日曜日のIMに参加頂きました皆様にはご苦勞様でした。また米澤副会長には会長代行としてお世話になりました。お陰様で無事行って来られました。夜の食事会も大変盛り上がり良い大会になった様に思います。本日はその報告でございます。脇本さんと垣内さん中島さん宜しく願います。また明日・明後日と地区大会です。参加の皆様宜しく願います。

●内田 幸洋さん

12日のIMは充実した一日でした。特に高山に帰ってからの夕食懇談会は楽しかったです。ペロペロに酔っちゃいました。

●脇本 敏雄さん

今日IMの報告スピーチです。宜しくお願いします。

●垣内 秀文さん

先週IM参加させていただきました。ご一緒させていただいた皆様ありがとうございました。「実り」のある大変楽しい機会でした。重ねて感謝申し上げます。ありがとうございました。なお本日第2部の報告をさせていただきますがIM出席の皆様「にわか」の合いの手願います。

●鴻野 幸泰さん

社会奉仕委員会からです。11月9日ソフトミニバレー全国大会に出場します。選手で出場できる方は社会奉仕委員会までお知らせください。



例会報告

●蜘蛛 康介さん

先日のはぐるま会、参加された皆さんお疲れ様でした。お陰様で天候にもメンバーにもハンディにも恵まれて優勝させて頂きました。また次回も頑張りたいと思います。ありがとうございました。

●鍋島 勝雄さん

秋の高山祭、天候に恵まれて最高のお気持ちです。また各新聞に多く書いて頂き孫に継承できそうで喜んでます。

●下屋 勝比古さん

高山合併10周年映画「きみとみる風景」で俳優デビューしました。2月1日上映予定です。

●塚本 直人さん

10月12日に娘の通うバレエ教室の発表会がありました。4歳からバレエを始めた長女も小学6年生になり、成長した姿に親バカですが感謝と感動がありました。ニコニコにて改めて感謝をお伝えします。

●遠藤 隆浩さん

妻の誕生日に花をありがとうございました。お陰様で何とかやっています。これからも宜しくお願いします。

●中島 弘人さん

10月11日結婚記念日のお祝いありがとうございました。

●垂井 政機さん

何週目になるのか忘れてましたが結婚記念日のケーキ頂戴いたしました。10/21夕方6:00頃よりNHKで高山線開通80周年の放映をいたします。我が社もチョットだけ映るようです、見てやって下さい。



ロータリーに輝きを